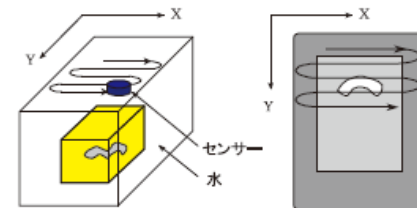


# 超音波映像装置

## 従来の超音波映像装置の問題点

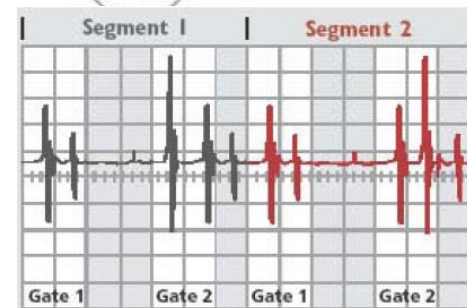
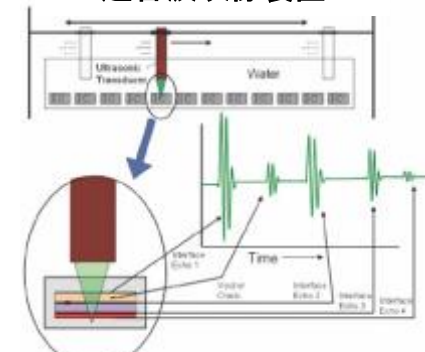
- 判定分解能向上に伴う、センサから信号の高速化のため、入力信号の周波数帯域の広帯域化が必要(500MHz以上)
- 対象のウェハの大型化に伴う、スキャン速度向上、スキャンエリア拡大により、多量データ解析能力の必然性アップ
- A/D周辺回路要求仕様の高度化により、自社開発から最先端技術の活用へ



超音波映像装置

**U1084A/U5309A**

- 超音波センサからの信号を確実に捕捉する  
高速デジタイジング性能
  - 最大 4GS/s 高速デジタイジング、帯域1.5GHz
- 最大のデータスループット性能
  - 最大500MB/s データ転送スピード
  - オンボードFPGAによるノイズ除去に必要な高速アベレージング機能
  - データを取り込みながら、同時にピーク検出を実行できる高速演算処理
  - 演算転送時間を削減するゲート指定によるデータフィルタ機能
- 省スペース&省消費電力: 装置全体のコンパクトパッケージ化



ゲート指定によるデータフィルタ

## 【展開できるアプリケーション・市場】

- ✓ ノイズの多いセンサ信号の高速平均化処理